



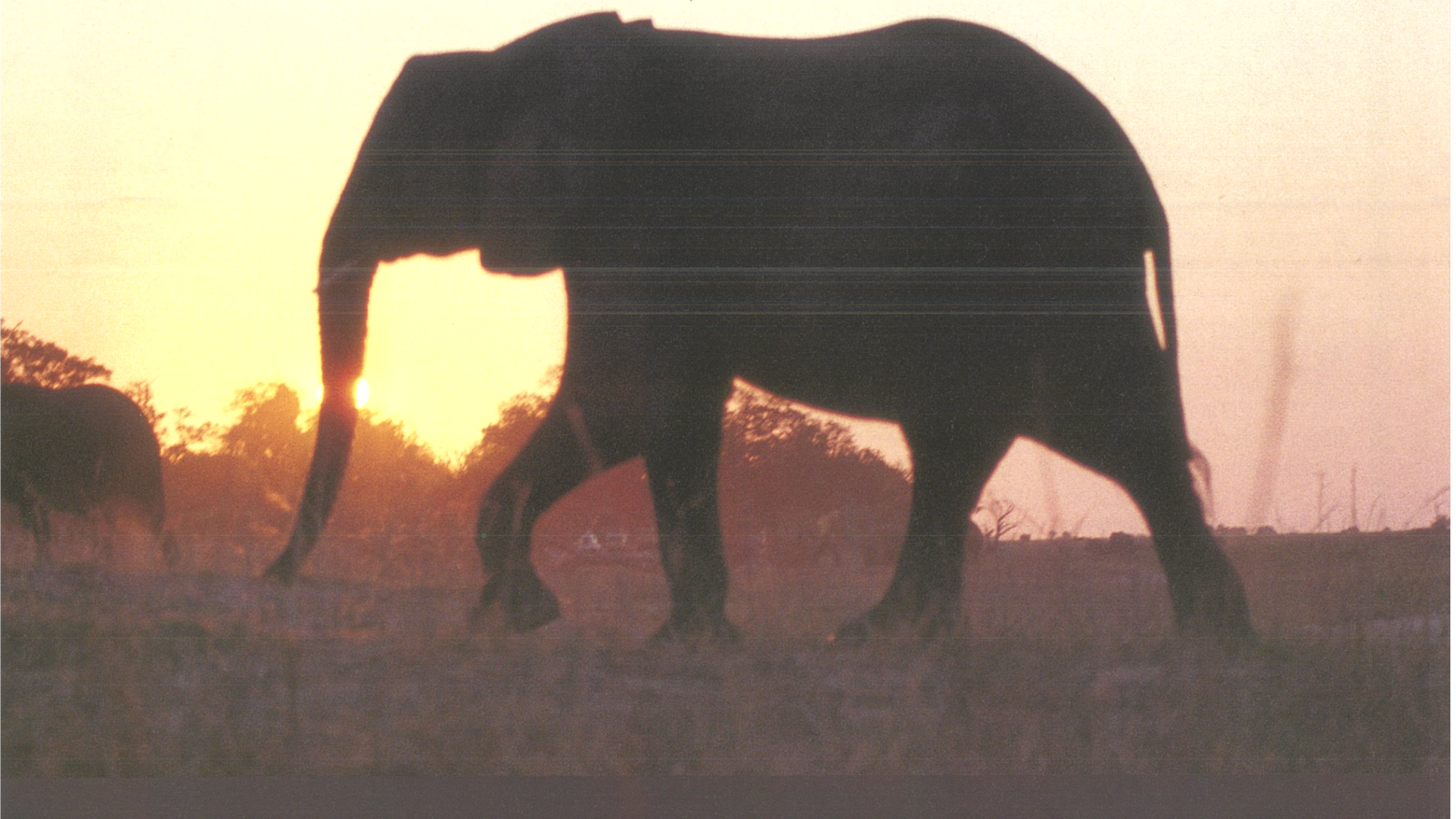
第16回企画展

ビッグ・デュオ

—象と鯨の奏でる世界—

*Giants on Terra and Masters in Aqua:
Ensemble of The Big Duo*

1999年4月24日(土) ▶ 8月29日(日)



開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 毎週月曜日(但し、5月3日(月)は開館、6日(木)は休館します)
入館料 大人 710円(570円)
 高・大学生 430円(290円)
 小・中学生 140円(70円)
 ※()内は20名以上の団体料金です。
 ※この料金には、常設展・野外施設入場料が含まれています。
 ※4月29日(木)、6月5日(土)は、入館無料となります。
 ※第2、第4土曜日は、小・中・高校生は入場無料となります。
 (夏休み期間中を除く)

記念行事 6月26日(土)デュオ・コンサートのタペ
 出演:和田仁氏・和田美紀氏

<企画展記念講座>
 6月6日(日)アフリカゾウの世界
 講師:新田和弘氏(JICAザンビア専門家)
 清野比咲子氏(トラフィックジャパン)
 8月1日(日)巨大動物発掘の現場から
 講師:長谷川善和氏(群馬県立自然史博物館)
 8月7日(土)“ゾウ”の鼻はなぜ長い
 講師:犬塚則久氏(東京大学大学院医学系研究科)
 ※各行事は、全て事前申込制となっております。

次回企画展 バラ・のいばら・茨城一彩りと香りの世界—
 1999.9.23(木)～11.28(日)

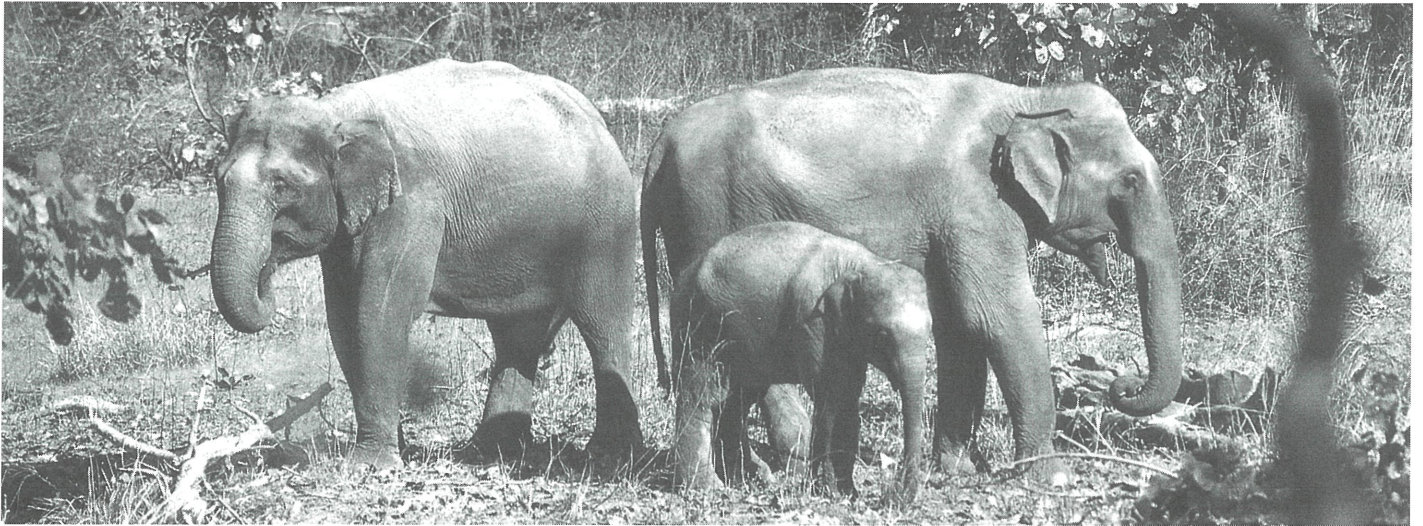
ミュージアムパーク
茨城県自然博物館
 〒306-0622 茨城県岩井市大崎700番地 TEL.0297-38-2000
 ハローダイヤルいはらき029-226-8600 #8886 (フックユ国線)
 ホームページアドレス <http://www.nat.pref.ibaraki.jp/>

第16回企画展

ビッグ・デュオ

—象と鯨の奏でる世界—

Giants on Terra and Masters in Aqua:
Ensemble of The Big Duo



アジアゾウの家族群(©ネイチャー・プロダクション)

現在、動物界においては、陸上ではゾウ類、水中ではクジラ類が最大の動物として知られています。いずれも恐竜絶滅後、新生代の陸上に出現し、発展したグループです。

ゾウ類が初めて現れたのは、今から6,000万年以上前のアフリカです。それは今の姿からは想像できないものでした。ゾウ類は、その後の何千万年もの間に体の大きさ、頭や鼻の形、四肢等が大きく変化し、動物園で人気者となっている、鼻の長い、大きなゾウの姿になりました。

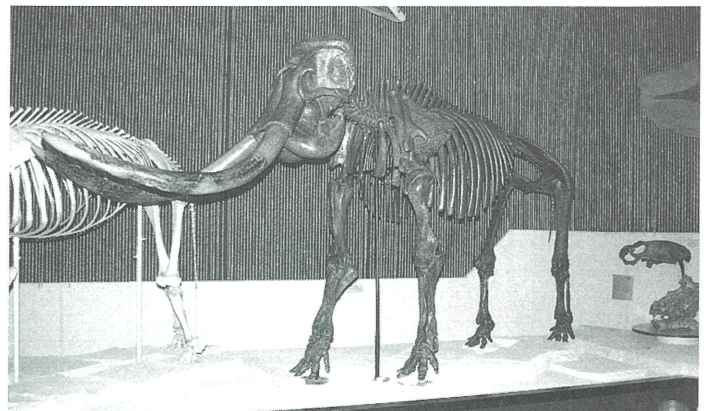
クジラ類は陸上に生息していたほ乳類が、えさが豊富にある水中に生活の場を求めたものです。そして、何千万年もの間に、水中での生活に適応するため体の形は流線型に変わり、呼吸法、食性、コミュニケーションの方法など陸のほ乳類にはみられない特性を獲得しました。

今回の企画展では、巨大なほ乳類のゾウ類とクジラ類の手足の構造、鼻、耳や皮膚、食物のとり方、繁殖・出産・寿命、コミュニケーションなどの共通性や、ちがいについて比較していきます。

ゾウ類のコーナーでは、日本固有のゾウ類であるアケボノゾウや旧石器時代の日本人が狩りの対象としたナウマンゾウのジオラマ、頭骨や臼歯でたどるゾウ類の進化古墳時代の日本各地から出土する三角縁神獣鏡にレリーフされたゾウや江戸時代に日本に渡ってきたアジアゾウ、日本人に親しまれたゾウを紹介し、また、日本の動物園のゾウたちでは、ゾウの大きさを様々なグッズで体験したり、日本の動物園にいるゾウの系統を知ることができます。

クジラ類のコーナーでは、ハクジラ類とヒゲクジラ類のちがい、食性や音を聞くしくみ、日本国内から発見された珍しいクジラ化石でみるクジラ類の進化について紹介します。

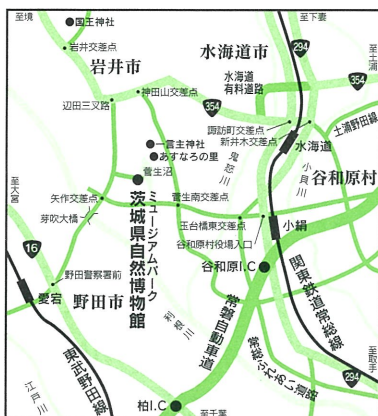
そして最後に、ゾウ類とクジラ類の現状と保護についてや、今私たちに何ができるかを考えます。



ナウマンゾウ(北海道忠類標本)



岩手県前沢町でのマエサワクジラの調査



交通ご案内

- 車利用の場合
常磐自動車道谷和原I.Cから20分。
- 鉄道・バス利用の場合
JR柏駅で東武野田線乗り換え、東武野田線愛宕駅～茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩10分。

※お知らせ
毎月第2・第4土曜日は小・中・高生は入館無料になります。但し長期休暇(春・夏・冬休み)は除きます。

主な展示内容

- ビッグ・デュオ
ゾウとクジラをくらべてみよう
アフリカゾウ・アジアゾウ・シャチ
巨大なアフリカゾウの牙
- アケボノゾウ
アケボノゾウのジオラマ
- ナウマンゾウ
ナウマンゾウがいた頃のジオラマ
- ゾウ類の進化
頭骨と歯から見たゾウ類の進化
- ハクジラ・ヒゲクジラ
- クジラ類の進化
- 日本人とゾウ
- インディラ
インディラの全身骨格
- 日本の動物園のゾウたち
- ゾウ類とクジラ類の現状と保護